

二十年目を迎え ますます充実の市民文学

文芸祭奨励賞の作品を紹介

市民の文芸作品の発表の場として、毎年市民文芸祭が開催されています。この市民文芸祭も今年で二十年を迎え、ますます充実した作品の数々が寄せられています。今号から数回にわたり、今年の各部門の奨励賞作品をご紹介します。なお、受賞者の言葉は、文芸にいつに掲載の「受賞者寸感」の一部を抜粋したものです。他の部門の作品は次号以降で紹介。

俳句

(今年の受賞者は三名です)

感動を表現する一つの方法として俳句と出会い、八年目にあります。「行詩であるがゆえの難しさとおもしろさを感じながら、その時々心の機微を細く凝して俳句を作ってきました。そしてこれからは人生の軌跡とも言える俳句を作り続けてゆきたいと思っています。この度の受賞に際し、これまで温かく指導くださった皆さまに深く感謝申し上げます。

遠き蟬

篠本春美 (秋葉一)

万緑の湖底に潜むもののあり
油蟬血圧低きまま暮るる
八月の中天の月傷みけり
秘密といふ訳でもなくて遠き蟬
八月の暗さの中に立ち止まる



俳句は多く作り、多くを捨てろとよく言われますが、句会の休みの時など、つい作句を怠けてしまうので、例会や吟行にはつとめて出席するよう心掛けていますが、年を経るにつれてその奥の深さを痛感しております。まだまだ勉強不足の私ですが、先生方のご指導をいただきながら、耳で聞いてもよくわかるようなものをと心掛け、末長く俳句と付き合っていきたいと思っております。

端居

久保田波奈 (中野三)

端居してたましひ風に吹かれをり
寝姿のくの字くづれて明易し
明易の夢の余韻をたたみけり
茄子挽いで片手拌みの屋敷神
除湿器の溜水量る返り梅雨

川柳



市民川柳教室に入りまして、早八年が過ぎました。少しでも頭を使ったらだけ防止になるのではないかと、お友達のすすめもあって入った教室でした。川柳と云えば「古川柳」、そんな言葉しか頭に浮かばない私は、皆さまについていくのが大変でしたが、先生が五七五の心をゆつくり、わかりやすくお話くださるのを聞いているうちに、わからないながら一つ一つ句が浮かんでくるようになりまし。これからは先生方、そして教室のお友達に教えていただきたいながら、一つ一つ川柳の道を歩いていきたいと思っております。

随筆



保爺の子守唄

会田 馨 (山谷町二)

今回からずも賞を頂いた作品は、自伝の追憶というものです。殊に親として、遺囑後のできごとを書き加えているものです。奨励賞はますます励めというお励しですので、これからは命ある限り書き続けて「文芸にいつ」に寄稿させて頂きたいと願っています。

「保爺って何？」とお思いでしょう。広辞苑にも載せられていない言葉ですから。御存知ないのは当然です。平井信義氏(大妻女子大教授)の著書に「孫育て保爺」というのがあります。これを読ましてから、私も真似をして使わせていただいたのです。

平成五年十月に、わが家に待望の二番目の孫が生まれました。一番目は、祥平といつて、すでに小学生になっていました。年の差が大きく開いた妹で、美紗と名づけられました。四歳までの育てられ方が悪いと不登校児になってしまふ...と、平井信義氏が、ご自分の孫を育てた実践から提言しているのです。

よし、じゃ私も保爺になろうと勝手に決めこんで、美紗にか

かわることにしたのでした。赤んぼうの頃には、哺乳びんでミルクを飲ませることも手伝っていました。「おいしいかい」とか「いっぱい飲んでね」とかと、言葉かけのようにながけました。

保母ならぬ 保爺が孫に 浴衣着せ かおる

美紗がつかまり立ちをするようになり、また、昔、兄の祥平が遊んでいたスベリ台とジャングルジをリビングルームに出してあげました。三年生にもなった祥平が、赤ちゃんをえりをして、大よろこびで遊んでいるのです。美紗はそれを見て、真似をするのです。

と、私が心配して、支えてあげると、その手をはらいのけるのです。一歳の誕生日の頃には、ジャングルジを一段上って、保爺をよるこぼせました。今では、最上段につかまって、兄の祥平といつて、二こへ、ゆこうかな

大きくならなうたら...と、得意になってテレビのみんなのうたを歌っているのです。兄の教育力は、妹を目ざましく成長させたのです。それは、保爺が遠く及ばないものでした。

誰あられ 嫁が買ひ来て 保爺わびし かおる

美紗が、よろよろ歩きを始めた頃から、美紗のいたずらが始まりました。テレビのスイッチや電気のスイッチを押すこと、茶ダンスや鏡台を荒らすこと、机のひきだしの中をかき回すこと

誤解

岩木敏代 (滝谷町)

愛少し下さい誤解はすぐとける
賞味期限過ぎた私でいいですか
説明をすると毛並みの色あせる
握手する指も誤解をいれてくれ
種あかししないで夢がこわれます

お買物、ご用命は市内で

お買物、ご用命は市内で

古くなった給湯機、今がチャンス!!
給湯機入替えセール実施中12月20日(木)まで
水まわり増改築専門店
水と住まいのふれあい
システック かねみや
ガス、石油給湯機20%OFF
本町2丁目1-11 ☎24-1630

♥あなたの安心を企画する♥
有限会社 樋口保険企画
☎(0250) 22-6774
営業事務所 新津市北上3丁目12番8号
フacksonミロ (0250) 24-9110
本部 ☎956 新津市金沢町3丁目7番20号

年一度の宝石まつり
お買得品がいっぱい
JEWELRY-CLASSES-WATCH
NOMOTO
SINCE 1999
年内は休まず営業
(午前9:15>午後7:15)
第35回 宝石展示会
宝飾・メカニクス・設計
野本 12月1日(金)~5日(火)
〒956 新津市本町3丁目8-4 TEL.(0250)22-0070(代)